

患者さん・ご家族へ

後方視的研究へのご協力をお願い

岐阜大学腫瘍外科では、過去に下記のような診療を受けていただいた患者さんのデータを用いた後方視的観察研究を行います。患者さん個人のお名前や、個人を特定できる情報は一切公表いたしません。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究課題名: 術前超音波内視鏡下穿刺吸引法が浸潤性膵管癌の術後再発形式に与える影響に関する研究

研究目的: 超音波内視鏡下穿刺吸引法(EUS-FNA)は 2010 年に保険収載され、現在では浸潤性膵管癌(膵臓癌)の術前診断において重要な役割を果たしている。EUS-FNA が膵臓癌の手術後の再発や生存に与える悪影響はないとされており、当科での手術症例で検証することが目的である。

研究概要: これまでに施行した当科の膵臓癌手術患者で術前に EUS-FNA が行われた方と行われなかった方において、再発率や再発形式の違いを調査する。

研究に用いる資料・情報の種類:

- ① 年齢、性別、BMI、EUS-FNA の有無
- ② 膵臓癌の病期、病理組織学的所見
- ③ 手術関連因子 (手術時間、出血量、術後合併症、術後在院日数)
- ④ 再発の有無、再発形式

調査内容:

治療成績 (再発率、再発形式)

対象となる患者: 2004 年 6 月～2016 年 12 月に当科で膵臓癌で根治手術をされた方

研究実施期間: 承認日 ~ 2018 年 12 月 31 日

研究への参加辞退をご希望の場合:

この研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。この研究では当科において既に管理している患者さんのデータを使用させていただきます。患者さん個人のお名前や個人を特定できる情報は一切公表いたしません。しかしながら、様々な理由により本研究への協力を中止される場合には、遠慮なく担当医師へご連絡下さい。本研究への参加は患者さんの自由意思であり、協力の中止を希望されても患者さんが不利な扱いを受けることは一切ありません。協力を中止される方は、上記の期間内に下記の担当医師へご連絡下さい。なお、期間の後でも、可能な限りご希望に沿って対応いたします。いつでも相談窓口(担当医師)にご相談下さい。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者および岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼ

すような「起こりうる利益相反」は存在しません。

岐阜大学医学部腫瘍外科 臨床講師 今井 寿
連絡先: TEL:058-230-6233、FAX:058-230-1074